

きんもくせい

がんに対する高度な外科的治療に、 積極的に取り組んでいます



▲ チーム一丸となって外科的治療に取り組む外科医師と手術センタースタッフ（前列中央が宮地企業長・院長）

CONTENTS

- P.2 診療科から「消化器外科」
- P.3 診療科から「泌尿器科」／看護部通信
- P.4 チーム医療を支えるコメディカル「臨床工学技士」／適切な外傷初期診療が命を救う
- P.5 他の医療機関からの紹介状が必要です
人間ドック・健診センターで実施する「子宮頸がん検査」が変わります ほか
- P.6 核医学検査装置を更新しました／病院ボランティア募集 ほか
- P.7 平成28年度決算概要
- P.8 各科外来担当医一覧表

〒436-8555 掛川市菖蒲ヶ池1番地の1 ☎0537-21-5555

ホームページ <http://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

過去の院内報をホームページでご覧いただけます。

中東遠

検索

スマートフォン・タブレット
からアクセスするにはQR
コードをご利用ください



日本医療機能評価機構
認定第 JC2093 号



難治・進行消化器がんへの挑戦

消化器外科統括診療部長 兼 消化器病センター長 兼 副医務局長 京兼 隆典 医師



メディアが報道する著名人の病気として、胃がん、大腸がん、^{すいぞう}膵臓がん、胆管がんなどの病名をよく見かけるといいます。これらはすべて消化器がんです。日本人の死亡原因の1位は男女とも“がん”ですが、そのうちの約半数を消化器がんが占めています。消化器がんの治療は、地域拠点病院が果たす役割として重要です。高齢化や生活スタイルの変化などにより、消化器がんに罹患する日本人は年々増加傾向にあり、今後も増加していくと予想されています。

消化器がんに対する検診システムや診断技術は年々進歩し、早期発見するため不断の努力がなされています。しかし実際には、既に進行した状態で発見される患者さまが少なくないのが現状です。近年、急速に増加している大腸がんでは、15%を超える症例がステージ4、つまり肝臓や肺に転移した状態で発見されているという事実には驚かされます。また、難治がんの代名詞とされる膵臓がんは、早期発見が難しいがんです。診断時、既に進行していることが多く、患者数も高齢者を中心に右肩上がりが増えていています。

私の専門分野は、難治・進行消化器がんに対する外科治療です。なかでも膵臓がん、進行大腸がんは増加傾向にあり、特に力を入れている領域です。膵臓がんは、十二指腸に近い膵頭部という部位にできることが多いのですが、ここには腸から肝臓に向かう“門脈”という太い血管が存在し、膵頭部のがんはしばしばこの門脈に浸潤します。当院では、がんが存在する膵頭部を門脈ごと切除し、血管同士を縫い合わせてつなぐ手術を行っています。現在までに当院で手術を行った膵頭部がんのうち、56.5%が、膵頭部を門脈ごと切除する手術です。これらの症例の手術から退院までの平均入院日数は19.4日で、良好な成績と考えています。さらに、近年増加が著しい高齢者の膵頭部がんに対しても、当院では患者さまの状態がよければ、より高いレベルでの治療が期待できることから、積極的に手術を行っています。80歳以上の症例は全体の23.1%、退院までの平均入院日数は29.5日で、全員無事に退院していただいております。

膵臓がんと同様に難治がんといわれる胆管がん、^{たんのう}胆嚢がんの手術も積極的に行っています。これらのがんは、進行すると肝門部という胆管・門脈・肝動脈が複雑に絡み合う部位に浸潤し、大量肝切除を伴う高度な技術を要する手術が必要となります。当院では、昨年1年間で肝門部への浸潤を伴う胆管・胆嚢がんの手術を8例に対し行い、手術から退院までの平均入院日数は18.9日で、術後肝不全を合併した症例はなく、安全な手術が可能であったと考えています。

大腸がんは進行すると、しばしば肝臓に転移します。この時点でステージ4ということになりますが、大腸がんの場合、肝臓に転移しても治療をあきらめるべきではありません。転移した部分の肝臓を切除することにより、治療が望める場合があります。転移した部位や個数によっては切除する肝臓の量が多くなり、肝不全のリスクを伴う手術になりますが、当院では術前のCTとMRIによる手術シミュレーションにより、切除される肝臓の量を正確に評価し、切除できるかどうかを判定しています。過去には22個の肝転移を切除した経験がありますが、このような症例では、切除する肝臓の量も多くなってしまうため、術前に肝臓の血管に特殊な薬を注入し、切除する部分を萎縮させてから手術を行ったり、計画的に2回に分けて肝切除術を行うこともあります。この領域の手術は、高度な技術と的確な判断が必要となりますが、開院以来、術後肝不全になった症例はなく、全例無事に退院していただいております。また、肝臓の転移部分を切除したあと、再び肝臓に転移が出現することもあります。この場合、可能なら再度肝臓を切除する方針としています。当院では、大腸がん肝転移で手術をした症例のうち、19.4%の患者さまに対し2回以上の肝切除を行っており、うち71.4%が新たな肝転移の出現はなく経過中です。

直腸がんは、局所で進行すると、男性の場合は前立腺や膀胱、女性の場合は子宮や膣などの臓器に直接浸潤してしまいます。当院では、泌尿器科や産婦人科と協力し、直腸と共に、がんが浸潤した近接臓器を同時に切除する手術を行っています。このうち、83.3%の患者さまが再発なく経過しており、このような進行がんでも切除することで治療する可能性が十分あると考えています。

手術のみでは治療が難しいと考えられるほど進行した大腸がんの場合は、どうでしょうか。近年、手術の技術とともに進歩が著しいのが、抗がん剤治療の分野です。最近、テレビや新聞に、“プレジジョン・メディシン”という言葉が時々登場するようになりました。これは、それぞれの患者さまに発生したがんの遺伝子を解析し、最も適した薬を選択する治療法のことです。分子標的薬というのが、その分野の薬です。近年、進行大腸がんに対し、手術とこれらの新規抗がん剤を併用することで、治療成績は格段に良くなっています。なかには、手術不可能と考えられていた病変が抗がん剤により縮小し、手術可能となった症例も見られるようになってきました。進行大腸がんに対する治療は、新時代に突入したといえます。

当院消化器外科チームは、「中東遠圏域住民の消化器がん治療は当院で完結させる」ことを目標として、今後も難治・進行消化器がんに対し挑む姿勢で努力を続けていく所存です。いつでもお気軽にご相談ください。



手術支援ロボット「ダヴィンチ」～前立腺がん手術で活躍～

泌尿器科診療部長 古瀬 洋 医師

前立腺がんは、近年増加傾向にあるがんです。国立がん研究センターから発表された2017年のがん統計予測において、前立腺がんの年間罹患数予測は86,100人と男性のがんの中で第3位と予測されています。

しかし、PSA（Prostate Specific Antigen；前立腺特異抗原）という腫瘍マーカーが検診や人間ドックで実施されるようになり、がんが早期に発見され、早期治療によって治療する症例が増えていることも事実です。

検診や人間ドックでPSAが高いと指摘された場合は、遠慮なく当科を受診してください（他の医療機関等で指摘された場合は紹介状が必要です）。必要と判断されれば1泊2日の入院で生検を行います。さらに、がんと診断された場合でも適切な診断と、科学的根拠に基づいた治療を行わせていただきます。前立腺がんの治療を大きく分けると手術療法、放射線療法、薬物療法があり、がんのステージに応じてこれらの治療を単独で行ったり、組み合わせたりして行っています。

特に手術療法については、最先端の手術支援ロボット「ダヴィンチ」が導入され、今年2月からこのダヴィンチを用いた前立腺全摘除術を開始しております。従来の開腹手術と比べて傷口が小さいため、患者さまへの負担が少なく、早期の社会復帰が可能とされています。9月までに17例施行し、輸血例は1例もなく、大きな合併症もなく安全に実施できています。現在の体制では週1件のみの実施ですが、今後も症例数を重ねて、さらに多くの患者さまの治療に役立てるよう注力したいと考えています。

これからも、当院の泌尿器科を是非ともよろしく願い申し上げます。



▲ ダヴィンチを遠隔操作する古瀬医師（左）

がんの患者さまが「その人らしく」過ごせるように支援します

がんと診断され、告知を受けた患者さまとご家族の不安は大きく、深い悲しみに襲われることと思います。

緩和ケアとは、がんと診断された時から身体やこころのつらさ、生活への支障に対して予防的に関わり、和らげるためのケアです。

緩和ケア認定看護師は、患者さまとご家族の希望を尊重しながら医師と共に、治療方針を決定していけるように支援しています。がんの治療中に起こる痛みやその他の不快な症状を緩和し、今後の社会生活の不安や悩みを抱えている患者さまとご家族に寄り添い、一緒に考え、安心して生活できるように整えています。

当院は、医師や看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、メディカルソーシャルワーカーなど多職種が協働して緩和ケアチームをつくり、患者さまのこころの支えとなる医療とケアを提供しています。

今後は、誰でも気軽に緩和ケアを受けることができるように貢献し、がんと共に歩んでいる患者さまとご家族の想いに寄り添い、「その人らしく」生活ができるように支援していきます。

緩和ケア認定看護師 櫻井 尚子、森下 久実



◀ 櫻井看護師（左）と森下看護師

コメディカル

臨床工学技士

手術室で働く臨床工学技士の役割

〔はじめに〕

臨床工学技士は、病院内にある医療機器のメンテナンスや操作が主な業務となります。

輸液ポンプ、シリンジポンプ、人工呼吸器、透析装置、循環器、内視鏡等の治療や検査に使用する高度な知識を必要とする医療機器などが対象となり、携わる分野も多岐にわたります。

〔手術部門の業務〕

手術室内では、医師・看護師・臨床工学技士など様々な職種が連携して1つのチームとなり、患者さまの安全が守られるよう取り組んでいます。

その中で臨床工学技士は、特殊な医療機器の準備や操作を行います。今年から導入された内視鏡手術支援ロボット「da Vinci Xi」も取り扱う装置の1つです。



その他、脳神経外科・整形外科・耳鼻いんこう科の手術では、体内を擬似的に可視化する「3Dナビゲーション装置」の操作を行うほか、現在では手術に欠かすことができない装置である麻酔器や電気メスの点検業務なども行っています。

〔終わりに〕

私たちは「医療機器を通して患者さんと繋がっている」ということを念頭において、日々進歩する医療機器に対し、正しい知識と技術を持って対応することで安全な医療が提供できるよう努めていきます。

臨床工学室 臨床工学技士 坪井 俊



▲ da Vinci Xiのセッティング



▲ 麻酔器の始業点検

適切な外傷初期診療が命を救う

～開院後初となるJATEC研修を開催～

当院は、事故やケガなどによる外傷の救急患者さまを多く受け入れています。搬送された患者さまに対して、短時間で重症度と緊急度を的確に判断し、迅速な初期診療を行わなければなりません。

9月29日、防ぎ得る外傷死を少しでも減らすことを目的に、医師や研修医、看護師を対象とした「外傷初期診療－JATECシミュレーション－」研修が開催されました。救急医療の現場では、外傷患者さまの初期対応にはJATEC（Japan Advanced Trauma Evaluation and Care外傷初期診療）という、標準化されたガイドラインに沿った対応に取り組んでいます。

外傷初期診療に精通した外部講師を招いてのJATEC研修は、中東遠地域で学ぶ機会が少なく、当院にとっても開院後初の開催となりました。当日は、近隣病院の多くの医療従事者も受講され、外傷診療に必要な知識や臨床現場を想定した診察と処置の実技指導が行われました。

救命率の向上には、救急科専従医師のみならず、診療各科の医師やスタッフが共通の認識を持ち、統一した医療を提供することが重要です。

今後も中東遠地域における外傷医療の質と連携を高め、充実した診療に向けて努めてまいります。



▲ モデル人形を使用して模擬診療を学ぶ様子

当院を受診される場合は 原則、他の医療機関からの紹介状が必要です

当院は、地域の基幹病院として、地域の診療所・クリニック等では対応が困難な専門的な治療や高度な検査、手術を行うという役割を担っています。

そのため、救急の場合を除き、まずはかかりつけ医を受診し、紹介状をお持ちになり、事前にご予約のうえご来院ください。

次の診療科を受診される場合は必ず紹介状をお持ちください。

- 整形外科（学校でのケガで開業医が対応出来ない時間帯はお問い合わせください。）
- 泌尿器科 ● 総合内科 ● 糖尿病・内分泌内科 ● 血液内科
- 腎臓内科 ● 神経内科 ● 呼吸器内科 ● 消化器内科
- 産婦人科（妊娠が主訴の場合は紹介状不要） ● 歯科口腔外科 ● もの忘れ外来

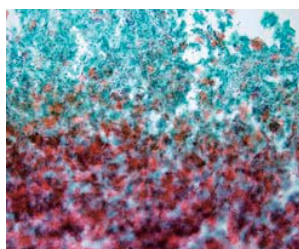
紹介状が無く、緊急性が無い場合は開業医をご案内する場合がありますので、ご了承ください。ただし、診察状況や症状により、紹介状が無くても診察させていただく場合があります。

お知らせ

平成30年4月1日から 人間ドック・健診センターで実施する「子宮頸がん検査」が変わります

新しい検査方法は「液状検体処理法」といい、採取した細胞を有効に活用することができ、これまでの方法に比べ検査の精度が向上し、異常の早期発見が期待されます。

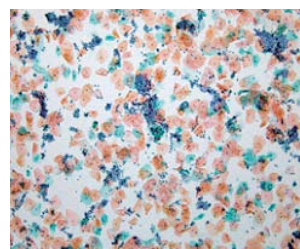
「直接塗抹法（従来法）」



細胞が重なり均一ではない

3,000円（税抜）

「液状検体処理法（LBC法）」



細胞が均一に広がりわかりやすい

4,000円（税抜）

第20回 医療市民講座のご案内

日時 11月11日（土）午前10時～正午

演題① 「動脈硬化から身を守ろう！」

講師 森川 修司 医師（循環器内科診療部長）

その他 参加費無料・申込不要

会場 中東遠総合医療センター 3階大会議室

演題② 「前立腺がんのお話

～その特徴から最新治療まで～

講師 古瀬 洋 医師（泌尿器科診療部長）

定員 250名（先着順）直接会場にお越しください

問合せ 経営戦略室 ☎0537-21-5555（代）



◆ 医師異動のお知らせ ◆

【9月30日付退職】

小児科 伊藤 裕 医師
麻酔科 小口 鉄平 医師

今までありがとうございました



【10月1日付採用】

小児科 田中 智大 医師
麻酔科 八角 侑起 医師

よろしくお願いします

核医学検査装置を更新しました



このほど、SPECT（スペクト）装置に替わるSPECT/CT（スペクトシーティー）装置を導入しました。この装置は、SPECT装置とエックス線CT装置が一体となった核医学検査のための装置です。

核医学検査は、ごく微量の放射線を出す薬（放射性医薬品）を注射して、その薬の集まり具合を画像にする検査です。診断する臓器や病気の性質に合わせて脳や心臓、骨、甲状腺など様々な部位に集まる薬

を使い分けて、脳や心臓の血行状態、甲状腺、骨のカルシウム代謝など臓器の機能的な情報を得ることができます。

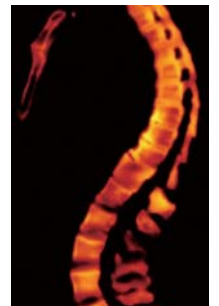
右図は骨シンチグラフィという検査で背骨を横から見た画像で、白色になるほど薬の集積が多い事を示しています。従来の装置では、画像がぼやけていてどの骨のどの部分に薬が集まっているのかよくわかりません。

一方、新装置ではエックス線CT装置の画像を利用して、補正や処理をかけ、背骨のどの部分に薬の集積があるのかがはっきりわかる精度の高い画像になっています。

この装置を導入したことで、よりの確な診断や質の高い医療の提供につなげてまいります。



従来の画像
(SPECT 装置)



エックス線 CT 画像
による補正と処理後
(SPECT/CT 装置)

病院ボランティアを募集しています

当院で水色のエプロンを着用した方々が車イスの介助をしたり、患者さまのサポートをしているのをご存じでしょうか？

この活動をしている方々は「病院ボランティア」の皆さまで、患者さまのサポート役を自発的に行っています。

当院では、患者サービスの一層の向上を図るため「病院ボランティア」を募集しています。未経験の方でも大歓迎ですので、お気軽にお問い合わせください。

募集中の病院ボランティア活動 ・車イスの介助 ・案内

活動時間 ・平日7時30分～正午のうち2時間程度

対象 ・ご自身で来院し、活動できる方
・月2回以上活動でき、長期間継続できる方
・患者さまのプライバシーを守れる方



問合せ 管理課 ☎0537-21-5555（代）

東海アクシス看護専門学校 平成30年度入学生募集（一般入学試験）

- ◆募集人数 看護学科（修業年限3年）男女30人程度
- ◆受験資格
 1. 高校を卒業した方又は平成30年3月に高校を卒業見込みの方
 2. 文部科学大臣が高校卒業と同等以上の学力と認定した方
- ◆出願期間 平成29年11月27日（月）～12月12日（火）

- ◆試験日 平成30年1月11日（木）（学科）
12日（金）（面接）

詳しくは同校にお問い合わせください。

- ◆問合せ先
東海アクシス看護専門学校 総務課入試担当
TEL 0538-43-8111 FAX 0538-43-8122
〒437-0033 袋井市上田町267-30
<http://www.axis-ns.jp/>

9月の診療実績

1日あたりの患者数		
	入院外	438人
	外来	1,281人
紹介	率	83.1%
逆紹介	率	89.1%
病床	利用率	87.5%
平均	在院日数	10.6日
手術	件数	361件
救命救急センター		
受診者	数	1,697人
救急搬送	件数	454件

オータムコンサート 開催のお知らせ

日時 11月9日（木）
午後4時30分～5時30分
場所 当院1階 ホスπιタルモール



病院スタッフによる演奏をお楽しみください♪

平成28年度決算概要

平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の決算を報告します。

1 患者数など

(1) 入院・外来患者数

(単位：人)

項目	延患者数	1日あたり患者数	病床利用率	平均在院日数
入院	161,569	442.7	88.5%	10.5日
外来	308,100	1,267.9		

※平成27年度の1日あたり患者数と比較すると、入院は14.6人の増、外来は14.8人の減となっています。

(2) 救急患者の状況

(単位：人)

項目	受診者数	うち救急車搬送
延受診者数	21,721	5,532
1月あたり	1,810.1	461.0

(3) 人間ドック受診者数

(単位：人)

項目	日帰りドック	脳ドック	宿泊ドック	PETがん検診	計
延受診者数	10,143	299	38	31	10,511
1月あたり	845.3	24.9	3.2	2.6	

2 決算報告

収益的収入及び支出（税込）

(単位：千円)

科目	予算額	決算額	執行率
病院事業収益	16,433,240	16,451,715	100.1%
医業収益	14,827,499	14,800,759	99.8%
医業外収益	1,605,139	1,635,922	101.9%
特別利益	602	15,034	2497.3%
病院事業費用	16,565,729	16,439,442	99.2%
医業費用	15,892,548	15,781,004	99.3%
医業外費用	657,838	649,409	98.7%
特別損失	10,343	9,029	87.3%
予備費	5,000	0	0.0%

※「収益的収入及び支出」とは、経営に伴って生じた収益（主に診療報酬）と費用（主に人件費、材料費、委託料などの経費、減価償却費）のことです。

※平成28年度純損益（税抜後の収支）は、2,839千円の損失です。

資本的収入及び支出（税込）

(単位：千円)

科目	予算額	決算額	執行率
資本的収入	1,249,088	1,174,852	94.1%
企業債	400,000	399,300	99.8%
貸付資金返還金	264	2,664	1009.1%
負担金	848,824	772,888	91.1%
資本的支出	2,014,837	1,905,133	94.6%
建設改良費	677,873	568,559	83.9%
企業債償還金	1,293,764	1,293,764	100.0%
投資	43,200	42,810	99.1%

※「資本的収入及び支出」とは、施設や設備の改良工事や医療機器等を整備するためのお金です。収入は主に市からの負担金や企業債、支出は主に企業債の償還や医療機器購入費、医学生・看護学生への奨学金です。

3 企業団が借りているお金

(単位：千円)

借入内容	借入残高
企業債	17,818,628

(平成29年3月31日現在)



11月

各科外来担当医一覧表

中東遠総合医療センター
2017年10月16日情報■ 受付時間：午前7時45分～11時00分
■ 診療時間：午前8時30分～

■ 緊急手術や学会等への出席のため、急に休診となる場合や担当医師が変更となる場合があります。

エリア	診療科	診察室	月	火	水	木	金	お知らせ		
A	整 形 外 科	1	AM PM	交代制 (初)	交代制 (初)	交代制 (初) 小早川知範 (再)	交代制 (初)	交代制 (初)	●紹介患者のみ ●水曜日 小早川は第1・3・5週 ●木曜日 鳥飼は第1・3・5週 ●形成外科 第2・4金曜日 ●手の外科 第2・4金曜日 ●第1・3・5金曜日午前 リウマチ外来	
		2	AM PM	交代制	丸山正吾 (再/紹)		丸山正吾 (再/紹)	石井久雄 (再/予) (手の外科)		
		3	AM PM		小杉山裕亘 (再/予) 小児股関節外来	佐藤俊 (再)	水野隆文 (再)	坂東皓介 (再)		
		4	AM PM	小松知也 (再/紹) 小松知也 (再/予) (スポーツ外来15時～)			小松知也 (再)	小早川知範 (リウマチ外来) (再) 蛭沢克巳 (再/予) (形成外科)		
		5 腰椎	AM	富田浩之 (再/予) (脊椎)	小早川知範 (リウマチ外来) (再)	浦崎哲哉 (再/予) (脊椎)	鳥飼 (再) (脳外医師出向)	浦崎哲哉 (再/予) (脊椎)		
			PM	富田浩之 (紹/予) (脊椎)	小早川知範 (リウマチ外来) (再/紹)	浦崎哲哉 (紹/予) (脊椎)				
	外 科 消 化 器 病 セ ン ター	6	AM				門松由佳 (呼吸器外科)		●消化器病センターは紹介患者のみ	
		7	AM	京兼隆典	宮地正彦	久世真悟	京兼隆典	河合徹		
		8	AM	川合亮佑	久世真悟	雄谷慎吾	河合徹	雄谷慎吾		
B	循 環 器 内 科	9	AM	渡邊夕樹		川合亮佑	浅井悠一	久世真悟	●ベースメーカー外来 火曜日午後	
		1	AM	城向裕美子		磯部龍夫	太田竜右	大鐘崇志		
		2	AM PM	森川修司	紅林伸丈	城向裕美子	森川修司	紅林伸丈		
	脳 神 経 外 科	3	AM	井上直也	桑山輔	鈴木智隆	國枝武茂	磯部龍夫	●月曜日初診 第1・3・5週 出村 第2・4週 鳥飼	
		4	AM	交代制 (初)	林橋樹 (初)	梅津正成				
		5	AM		市橋鋭一 (紹)		市橋鋭一	出村光一郎		
		6	AM		鳥飼武司		鳥飼武司 (初)	梅津正成		
	神 経 内 科	7	AM	梶田道人 (予) (初)	佐藤慎太郎 (睡眠) (再)	安藤孝志 (予) (初)	認知症検査	認知症検査	●紹介患者のみ ●月曜日 午後は梶田 (もの忘れ外来) 4人のみ、完全予約 (梶田) ●水曜日 午後は安藤 (もの忘れ外来) 4人のみ、完全予約 (安藤) ●睡眠外来は紹介状なしでも予約可。 事前にお問い合わせください。	
		9	AM	若井正一 (睡眠) (初)	高橋美江 (予) (初)	若井正一 (認知症) (睡眠) (初)	若井正一 (再)	高橋美江 (再)		
人工透析外科 血 液 内 科	10	AM		沼野正浩	藤田豊		沼野正浩	●紹介患者のみ		
11	AM	名倉/中島	田中正士	足立佳也	後藤辰徳	田中正士				
C	総 合 内 科	1	AM	水谷元紀 (予)	赤堀利行 (予)	伊藤裕司 (予)	伊藤裕司 (予)	牧隆太郎 (予)	●紹介患者のみ ●金曜日 診察室1は11時から交代制 (予)	
		2	AM	伊藤裕司 (初)	水谷元紀 (予)	赤堀利行 (初)	牧隆太郎 (初)	雨宮哲郎 (初)		
		6	AM			雨宮哲郎 (予)				
	呼 吸 器 内 科	3		牧野奈美	横井英人	八田貴広 (再)	馬嶋俊	八田貴広	●紹介患者のみ	
		4		葛伸一	牧野靖 (再)	三上智	牧野靖 (再)	横井英人 (再)		
	腎 臓 内 科	5		坪井俊樹	藤田豊	坪井/倉沢	藤田豊	倉沢史門	●紹介患者のみ ●水曜日 坪井/倉沢 隔週交代	
		6			山本順之祐		山本順之祐			
	糖 尿 病 ・ 内 分 泌 内 科	7	AM/PM	日吉泰雄	日吉泰雄	日吉泰雄	日吉泰雄	日吉泰雄	●紹介患者のみ	
		8	AM/PM	山田隆之	山田隆之	山田隆之	山田隆之	山田隆之		
D	消 化 器 内 科	1		大島啓嗣	坂井圭介	交代制	大島啓嗣	坂井圭介	●紹介患者のみ	
		2		小野幸矢	高柳正弘	小野幸矢	交代制	高柳正弘		
	麻 酔 科	4	術前診察	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制		
		5		山本洋子	内山智浩	秋永泰嗣	山本洋子	内山智浩		
	歯 科 口 腔 外 科	6~11	AM AM AM AM	夫才成 (初) 安藤友二 若山博隆	夫才成 安藤友二 若山博隆	夫才成 (初) 安藤友二 若山博隆	夫才成 安藤友二 若山博隆 (初)	夫才成 安藤友二 (初) ※ 若山博隆 (初) ※	●紹介患者のみ ●月～金曜日午後・火曜日午前は 完全予約制 (手術) ●※金曜日 初診 安藤は第1・3・5週 若山は第2・4週	
					藤尾正人 (初)					
		1		向亜紀	高橋慎治	村上裕介	松本雅子	小田智昭		●紹介患者のみ (妊娠が主訴の場合は紹介状不要)
		2			田中晶	鈴木一有	向亜紀	高橋慎治		
E	産 婦 人 科	3			杉原一廣 (初)					
		1		松本力哉	三宅秀明 (再)	渡邊俊輔	渡邊俊輔	松本力哉	●紹介患者のみ ●火曜日、木曜の午後は指定患者のみ	
		2		古瀬洋		古瀬洋	蟹本雄右 (午後のみ)	古瀬洋		
F	泌 尿 器 科	3								
		4	AM	池谷茂樹	池谷茂樹	池谷茂樹	池谷茂樹	池谷茂樹	●月曜日 島内は第1・3・5週 青島は第2・4週 ●犬塚 火曜日は午後診療あり (予約のみ) ●田嶋 木曜日は午後診療あり (予約のみ) ●池谷 金曜日は午後診療あり (予約のみ)	
		5	AM	青島正浩/島内隆寿	犬塚学	犬塚学	犬塚学	犬塚学		
6	AM	田嶋瑞帆	田嶋瑞帆	田嶋瑞帆	田嶋瑞帆	田嶋瑞帆				
G	小 児 科	1	AM PM	久保田晃 久保田登志子 (予)	久保田登志子	久保田登志子 (予)	久保田登志子 (予)	久保田登志子 平出 (神経)	●発達外来は紹介患者のみ 学校から受診要請があった場合は事前にご連絡ください。 ●心臓外来 (心エコー室・予約外来) 毎週月曜日午後 若島 ●腎臓外来 第2火曜日 都築 (変動あり) ●神経外来 第2・4金曜日 平出 ●血液外来 第1・3・5火曜日 坂口 ●内分泌外来 第3月曜日 小野 第4月曜日 佐野 ●スッキングア外来 第3木曜日 午後 ●水曜日 10ヵ月健診 第1・3週 予防接種 第2・4週 ●乳児健診・予防接種の予約は 水・木・金曜日 14時～16時 予約専用電話：0537-28-8115	
		2	AM PM	田中智大 内分泌外来	岩島寛 都築一夫 (腎臓)	田中智大 西尾友宏 (アレルギー)	岩島寛 西尾友宏 (アレルギー)	西尾友宏 (アレルギー)		
		3	AM PM	矢田宗一郎 久保田晃 (発達)	早野聡 久保田晃 (発達)	塩澤亮輔 矢田宗一郎	矢田宗一郎 久保田晃 (発達)	塩澤亮輔		
		4	AM PM		坂口公祥 (血液) 乳児健診4ヶ月 予防接種					
		5	AM PM			西尾友宏 (アレルギー) 乳児健診10ヵ月 予防接種	田中/久保田 晃 予防接種	夏目統 (アレルギー) 乳児健診1ヶ月		
		1	AM	土屋陽子 (特殊)	土屋陽子	土屋陽子	土屋陽子 (特殊)	土屋陽子		●午後は予約患者のみ ●特殊は医師指定患者のみ
		2	AM	永田祐衣	永田祐衣	倉田健太郎	永田祐衣	永田祐衣 (初)		
		3	AM	伊藤浩一	伊藤浩一 (特殊)	伊藤浩一	伊藤浩一	伊藤浩一 (初)		
		4	AM	交代制	白井広明		小黒美樹	白井広明		
5	AM		小黒美樹	交代制	泉智沙子	泉智沙子 10時～				
H	耳 鼻 いん ち ょ う 科	6	AM	山田智史 / 矢野流美	細川誠二		細川誠二	小黒美樹	●月曜日 山田/矢野 隔週交代 ●水曜日・金曜日の受付は10時まで ●火・木曜日 15時～ 子供外来 (小～高校) ●火・木曜日 14時～ エコー ●補聴器相談は水・金曜日 12時30分～	
		8	AM/PM	一戸建志 (初)	一戸建志 (再)	一戸建志 (検診)	一戸建志 (初)			
			AM PM	倉沢史門 腎臓内科医交代制	坪井俊樹	沼野正浩	沼野正浩	藤田豊		
I	血 液 浄 化 セ ン ター		AM							
			PM							
			AM							

※ (初)：初診、(再)：再診、(予)：予約、(紹)：紹介

※ 午後は予約のみ

□ 入院患者さんへの面会時間 平日：午後1時～午後8時 土、日、祝日：午前11時～午後8時

院内報「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

Kinmokusei vol.54

8